

あらしのよるに



STAFF

- 原作 / きむらゆういち
- 脚本・演出 / 秋葉大介
- 音楽 / 安藤崇
- 歌唱指導 / 有阪佳子
- 振付 / 鈴木雄太
- 衣装 / 摩耶
- メイク / 輪島咲来
- 宣伝美術 / 小出恵美
- 制作 / 夢団

あらしのよるに

原作 きむらゆういち（講談社刊）

STORY

嵐の夜に仲間とはぐれたヤギのメイは、壊れた山小屋に避難した。そこへ同じように嵐を逃れて一匹の仲間がやってきた。小屋の中は真っ暗で、お互いの姿は見えぬまま、二匹は言葉を交わし、次第に仲良くなっていく。そして、「あらしのよるに」を合い言葉に、翌日の再会を約束して、それぞれ小屋を後にする。ところが翌日、待ち合わせの場所でメイの前に現われたのは、なんとオオカミのガブだった。



命と友情、明日への希望、困難を乗り越えて生き抜く力…

“喰うもの”と“喰われるもの”、天敵同士のはずの二匹が「ひみつのともだち」になり、幾多の困難を乗り越えて友情を育み、強く前向きに、未来を信じて生きていく。この物語には、今この時代に生きる子ども達に改めて感じてほしいメッセージがたくさん込められています。嵐の夜のように、前を向いて真っ直ぐに歩むことが難しい現在。子ども達にとっても、大人にとっても、心が折れてしまいそうな瞬間が多々あることと思います。吹雪の山の向こうに穏やかな緑の森があると信じて励まし合い、支え合って生きようとするガブとメイの姿はきっと、たくさんの人の心を勇気づけてくれるに違いありません。長引くコロナ禍で多くの人の心が疲弊している今こそ、心にたくさんの栄養を与えてくれる舞台芸術が必要であると信じています。私たちもきっと、ガブとメイからたくさんの勇気をもろうことでしょう。そしてこの素晴らしい物語を通じて今、改めて希望を持って生きていくことの大切さを子ども達と一緒に感じ合えたらと願っています。

大人気絵本のミュージカル!!
きむらゆういち先生 絶賛!!



あらしのよるにとは
素晴らしいことが待っている



困難を乗り越えて生きる!
命と友情、明日への希望の物語!!

お問い合わせ

ゆめだん
夢団(株)

TEL 045-530-0016
FAX 045-530-0346
MAIL info@yumedan.jp

〒225-0011 神奈川県横浜市青葉区あざみ野1-10-2 B1F
HP、SNS等も是非、ご覧下さい。



HPはこちら

こども家庭審議会推薦児童福祉文化財

夢団ファンタジーミュージカル

あらしのよるに

ともだちを大切にしたいくなる

命を大事にしたいくなる

未来に向かって生きる勇気が湧く

原作者：きむらゆういち先生より

「夢団の芝居を見て」

全て分かっているはずなのに。自分で書いたはずなのに。涙が出た。笑った。感動した。

原作を忠実に表現しながら、原作以上を表現している。

原作者にとってこれ以上嬉しいことはない。

一番のおすすめの芝居だ。



ガブ

メイ



長老

タブ

ミイ



ギロ

パリー



あらしのよるに

第42回産経児童出版文化賞JR賞受賞 第26回講談社出版文化賞絵本賞受賞。累計発行部数350万部を超え、国語の教科書にも掲載されたきむらゆういち氏の大人気・名作絵本。映画版は日本国内で大ヒットを記録し、世界26か国で上映されるなど、世界中で愛され続けている原作「あらしのよるに」シリーズ（きむらゆういち作／あべ弘士絵）講談社 全国書店で販売中！

